



どこか懐かしい雰囲気。なんだか温かい質感。

MINOは「ほぞ組」という工法でつくられます。

木材に穴を開けたり、組み合わせたり「木」のみで組み上げることで高い強度を維持することができます。

脚部組み付けは「割くさびほぞ」と言う工法で作られており、「くさび」にはブラックウォールナット材を使用しました。

ブラックウォールナット材で組み付けた「くさび」は強度を増すと同時にデザイン上のワンポイントにも生かされています。

国内産のくるみ木材に、柿渋塗料を施すことで、人に優しい家具となりました。

また、その風合いは月日を重ねる毎に変化し独特の"味"として長くお楽しみいただくことができます。

表面材：くるみ材
仕上げ：天然柿渋塗装



Sustainable Design Concept

MINOは経年変化を愉しみながら、手を加え共に生活し家族の歴史を刻むまさにサステイナブルな家具となりました。

*「Sustainable」とは直訳すると(持続可能な)という意味です。つまり、再生利用可能な素材や、環境負荷の少ない材料を使うことにより、地球環境と持続的に共生することのできる社会を作ろうとする理念のことを言います。

私たち株式会社吉桂もこの理念に賛同し、家具の補修など始められることから始めています。良い物を永く使うという考え方も私たちの考えるサステイナブルコンセプトです。

株式会社 吉桂 名古屋市中区大須3-2-5 TEL 052-261-0711 www.yoshikei-interior.co.jp



サイズ単位:mm



チェア
W450 D520 H843 SH420



アームチェア
W585 D520 H843 SH420



ベンチ
W1000 D520 H843 SH420



背無ベンチ
W1040 D435 H420

※写真は160です。



テーブル φ105
φ1050 H700



テーブル 140 / 160
W1400/1600 D800 H700

MINO テーブルサイズオーダー

1400mmから1800mmまでの間で
100mmきざみのサイズオーダーが可能です。
(150 / 170 / 180 は受注生産となっております。)

150 W1500 D800 H700 mm
170 W1700 D800 H700 mm
180 W1800 D800 H700 mm



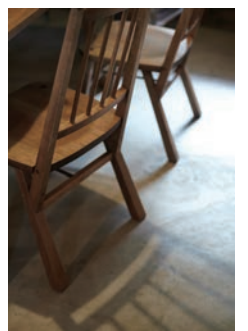
カウンターテーブル 110
W1100 D420 H850



スツール
W330 D330 H420



ハイスツール
W330 D330 H620





サイズ単位:mm



(本革)

オットマン
W610 D655 H400



(ファブリック:夜空)

ソファ 1S
W795 D750 H780 SH400



(柿渋帆布)

ソファ 2S
W1370 D750 H780 SH400



(本革)

ソファ 3S
W1945 D750 H780 SH400

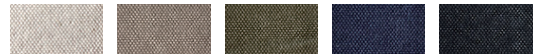
ソファカラー 一覧

ファブリック
ポリエステル100%



黄昏 たそがれ 夕暮 ゆうぐれ 冬空 ふゆぞら 夜空 よぞら 時雨 しぐれ

パイオ帆布
綿100%(8号帆布)



生成 きなり 亜麻 あま 利休 りきゅう 濃藍 こいあい 漆黒 しっくく

柿渋帆布
綿100%(6号帆布)



本革



リビングテーブル 110 / 140
W1100/1400 D600 H410



サイドテーブル 80
W800 D600 H410



テレビボード 110 / 169
W1100/1690 D440 H425



今も、この先も。

MINO(ミノ)は岐阜県飛騨高山の工房で、数人の職人によってひとつひとつ丁寧に手作業で仕立てられています。日本製にこだわり、国内産くるみの無垢材を使用し、木の節や木目の色合いなど、木本来の美しさを活かしました。その風合いは年月を重ねるごとに味を増し、徐々に表情を変えて暮らしに溶け込んでいきます。

まるで、長年そこにあったかのような、どこか懐かしさを感じる。それがMINOのコンセプトです。



1997年秋 岐阜県美濃にて



メンテナンスキット(天然オイル+柿渋)

「柿渋」ってなんだろう。

MINOでしか感じることができない一番の魅力は、柿渋塗料の独特な風合い。くるみと柿渋の出会いには、まさに運命的でした。

柿渋とは簡単に言えば、その字のごとく渋柿から抽出した液のこと。遙か昔、平安時代から寺院や神社などの建造物に木材の保護や強化のために使用してきました。

シックハウス症候群の原因物質を吸着・中和させるといった作用も認められています。人にも家具にも自然にも優しい100%自然素材であるその特殊な柿渋塗装を施すことで、MINOは住宅製品表示ガイドラインに基づく低ホルムアルデヒド「F☆☆☆☆」適合製品となっています。

MINOに使われている柿渋塗料は水性の浸透塗料であるため、強力な皮膜を形成し木材を保護しながらも、木材の呼吸を妨げることなく木の通気性・調湿性を保ちます。さらに、塗膜塗装にはない、木の素材感とぬくもりもお楽しみいただけます。

※柿渋には特有のおいを感じますが、時間の経過とともに和らぎ馴染んでいきます。
※布等で家具表面を強く擦ることで塗料が付着、または他のものに色移りする場合がございます。

ふるさとの面影

－ 研磨の跡 －

MINOには「クラフトマーク」と呼んでいる、円が繋がったような、研磨の際につく跡が見られる場合がございます。職人の手作業ならではの、機械の大量生産では表れない独特の味が生まれます。

－ 節について －

節とは、樹木の枝が成長する際に、幹に巻き込まれた部分のこと。樹木の育った環境や土地など、自然にできる節や色目には一つとして同じものはありません。MINOで使用している「くるみ材」は、北東北の寒冷地で育ったもの。“成長の証”である節は、MINOに表れる個性なのです。

私たちは、クラフトマークや節を通してMINOが生まれ育った“ふるさとの面影”を感じていただければと思っています。



バテ仕上げの場合もあります。



色の違いが分かれる箇所もあります。



多量に入っている場合もあります。



強度に支障をきたさないもの。